

## 卒業生からの意見聴取及びその対応 [令和4年度]

1. 日 時：令和4年12月1日（木）12:45～13:25
2. 意見聴取者：2007年3月卒、2015年3月卒、2015年3月卒、2018年3月卒、2020年3月卒、2021年卒 計6名
3. 場 所：愛知工科大学自動車短期大学1号館(キャリアセンター会議室)
4. 卒業生への質問項目

- ①皆さんが本学に入学したきっかけは何ですか。
- ②在学中に受けた教育内容やサービス等についてよかった点や現在の仕事に活かされている点は何ですか。
- ③この仕事に就いて、一番良かったことは何ですか。
- ④いずれの会社も時代とともに変貌を遂げていますが、入社当時とどのように変わりましたか。
- ⑤実社会の経験から、母校の教育についてどんな知識や技術、人間教育などをしておくべきか教えてください。
- ⑥その他、お気付きのことなど。

### 5. 聴取した意見

#### ①について

- ・自宅から近く、高校時代から決めていた
- ・大学祭で訪問した時、雰囲気良かった
- ・国家資格1級と大学卒が同時に取得できる点
- ・自動車に興味があったため
- ・オープンキャンパスに参加した時、とても綺麗で印象的だった
- ・父の夢でもあり、機械を修理したかったから

#### ②について

- ・実習設備が充実している
- ・電気回路やエンジン構造等すべての基本が学べたこと
- ・多種の車両を学べたため、他社車種にも対応できる
- ・故障診断を手厚くやっていただいたこと
- ・一つの仕事(整備)をグループ(班)で成し遂げる点
- ・部品の名称や役割、測定技術など

③について

- ・自分の成長を実感できること
- ・学んだことを余すことなく活かしていること
- ・仕事一つ一つに対して自分で考え行動していく楽しさ
- ・お客様の声を直接聞くことができ、感謝されていること
- ・日本の物流を支えられていること

④について

- ・車の故障が少ないからこそ、お客様に向き合う姿勢
- ・HV・PHV・EV・FCV車などの増加
- ・カーボンニュートラルに本気で取り組む姿勢
- ・新車購入時や整備へのお客様の思考の変化(ネットやSNSにより)
- ・電気系の研修会が増加している
- ・電子制御関係の修理が増加している

⑤について

- ・お客様対応の説明力や対人教育が必要
- ・素直さ、謙虚さ、道徳的思考も学んで欲しい
- ・人間関係や人との付き合い方
- ・基本構造の知識に加えて、特殊構造への技術理解
- ・トルク管理と正しい工具の取扱い
- ・安全作業への取り組み

⑥について

- ・挨拶をしっかりとできる人になっていただきたい

6. 意見に対する本学の対応

- 1) 整備作業における安全作業の基本を徹底し、安全・確実な整備実習を提供します。
- 2) 技術習得や学生生活が充実するよう今後もキャンパス整備に心掛けて参ります。
- 3) 時代の趨勢に合わせて提供する教育カリキュラムを見直し、電動化に伴うEV車両の増強に取り組めます。
- 4) 挨拶の励行をはじめとする礼儀、マナー教育にも努め、自動車整備士の社会的使命の重要性をしっかりと指導して参ります。
- 5) 自動車整備士資格の高い取得率を維持できるよう努めます。

以上